



農を基軸に観光と融合した6次産業化の新たなビジネスモデル

株式会社ザファーム

千葉県

事業者の概要・沿革

- 所在地：千葉県香取市西田部1309-29
- 代表者：代表取締役社長 武田 泰明
- 従業員数：130名(臨時雇用含む)
- 売上高：658百万円(2019年7月期)
- 事業内容：宿泊業、温浴施設運営、各種農業体験等のサービス事業
- 2009年 天然温泉「かりんの湯」開業
- 2010年 (株)和郷のTHE FARM事業部として貸農園開業
- 2016年 (株)ザファームを設立し、グランピングやアクティビティ運営を開始
農林漁業成長産業化ファンドによる出資支援
- 2019年 宿泊コテージ増設

取組の特徴と強み

- 90戸超の農家が組合員となっている農事組合法人和郷園を中心とした和郷グループの一員として農園リゾートを展開し、年間の来訪者は約20万人に上る。
- 地域の高齢化や休耕地が拡大していく様子を目の当たりにして一念発起。農村地域で自然、文化、交流を楽しむ滞在型余暇活動の文化を日本に根付かせたいという構想を実現しようと、農業を中心に据えた体験型のリゾート施設運営を開始した。
- 全体で10haの敷地内にある農園(2ha)では、1年を通じて約50品目の野菜が作付けされている。一番人気のサービスは、様々な季節の野菜の収穫体験。また、レストランカフェ・かりんの湯の食事処・BBQでは地元の野菜をふんだんに使った料理を提供している。
- 宿泊業では、グランピング(32棟)、コテージ(17棟)、自分でテントを持ち込めるキャンプ場を運営している。また、会議室の施設もあり、企業・団体の研修等にも利用されている。
- スタッフの適材適所への配置や、マナー教育を徹底し、利用リピート率、お客様満足度ともに高水準での運営を実現している。

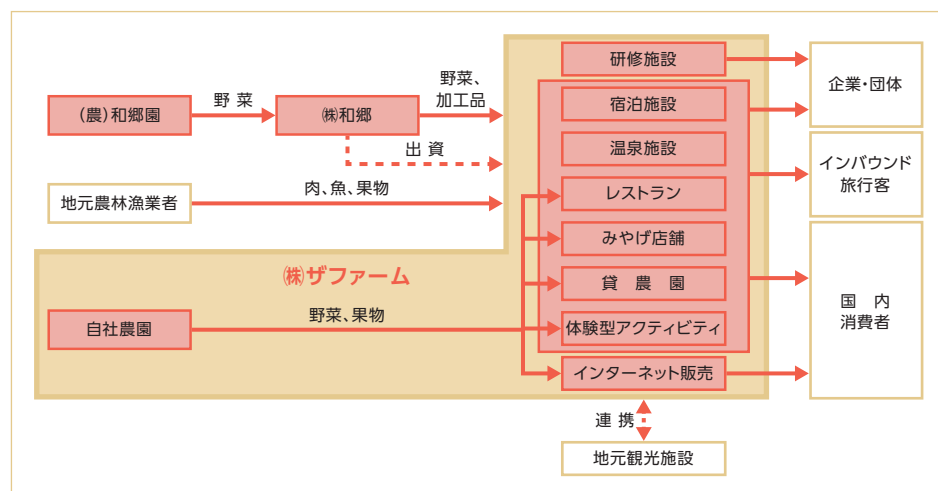
取組の成果

- 国内の個人客だけでなくインバウンド旅行者や国内企業研修等の誘致により、地元の交流人口の増加に貢献している。また、2018年における施設の稼働率は73%と高い水準となっている。
- インスタグラムをはじめとしたSNSでの情報発信に力を入れた結果、フォロワーが1万4千人を超え、地域の活性化やブランド化に貢献している。

今後の事業展開・現在の課題

- 地元の自然を財産に、田舎ならではの農業・アウトドア体験のサービスを更に開発することでファンを増やし、持続可能な地域活性化と地域農産物のブランド化を目指していく。
- 近隣のレストランや観光施設と一層連携し、地域全体の交流人口を増やし、地方の活性化に貢献していく。

ビジネスモデル・連携図



グランピング施設